

とぴあ

グループ伝言板

転倒した時に、どう身を守る？

ちょっと珍しい転倒予防教室を開催しました！

転倒しないようにする教室はよくありますが、転倒した際に身を守る技術を教える教室はなかなかありません。そんな教室を11月4日、当院にて開催いたしました。

外部講師の紙谷 武先生は整形外科医師であると同時に、全日本柔道チームドクターでオリンピックに帯同された柔道の世界でも著名な先生です。「やわらちゃん体操」という転倒予防体操は、柔道の「受け身」という技術を応用したものです。約1時間の講義と運動でしたが、参加された皆さんは真剣に話を聞かれ、汗をかきながら楽しく運動されていました。骨折・転倒は要介護状態になる主な要因になります。今後も、今回のような予防活動を企画し、地域の皆さんの健康増進に貢献したいと考えております。その際は、ずっと元気で健康寿命を延ばすために、ぜひご参加ください。



お願い

富田浜病院グループでは、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、皆さまをお迎えしております。来院、ご利用の際は、ご協力よろしくお願いたします。

医療法人 富田浜病院

〒510-8008 三重県四日市市富田浜町26-14

お気軽にお問い合わせください

tel 059-365-0023

富田浜病院

検索

HPIはこちら



患者さんとその家族の希望を叶えたい。  
双方の想いを丁寧に聴き、話し合い、  
諦めずに最善を尽くしたい。

私は6・7歳のころに入院したのですが、そこで担当してくれた看護師に憧れたことが看護師を目指すきっかけでした。優しく、いつも笑顔で接してくれて、まだ小さく不安だった私はその看護師の笑顔を見るたびに安心し、こんな人になりたいと思いました。

現在は地域包括ケア病棟で、患者さんが自宅に帰れるようケアを提供しています。以前、自宅に帰りたく希望された終末期の患者さんがいらっしゃり、あと数日で亡くなりそうな状態

でした。家族も自宅で過ごさせてあげたいという希望があり、私はどうしてもその希望を叶えたいと思い先生に相談して、訪問看護の導入といったサービスの調整も行い、翌日に帰れることになりました。そこからお会いできていなかったのですが、後日の症例発表会で、ある訪問看護師の発表の中で患者さんとその家族の素敵な笑顔の写真を見て、感極まって泣いてしまいました。家族が「凄く感謝しています」とおっしゃっていたと訪問看護師から聞き、諦めてしまっていたらご自宅最期を迎えることは難しい状況だったと思うので、諦めず退院支援をしてよかったなと思いました。だからこそ、患者さんと家族に寄り添い、希望にそった退院生活が過ごせるよう、諦めず最善を尽くしていきたいと常に考えています。

Staff Voice

富田浜病院 3階  
地域包括ケア病棟  
看護師

たかせ なな  
高瀬 菜那





部署  
紹介



とみ だ はま びょう いん びん びょう ち いき ほう かつ びょう どう

# 富田浜病院 3階

## 地域包括ケア病棟

患者さんやその家族が望む退院後の生活を叶えたい。  
多職種や地域と連携し、退院支援を行うのが特徴。

急性期治療を終え心身の回復や退院後の生活に不安がある方や、在宅や施設で療養し入院が必要になった方に、本人と家族の望む退院後の生活を送っていただくためリハビリを提供。また、終末期の患者さんにご家族にとって

最善な最期の時間を過ごしていただけるよう支援を行います。手すりや段差といった自宅の環境や介護サービスの調整を行い、ケアマネジャー、訪問診療・看護などの多職種と連携し、退院支援を行うのも特徴です。



患者さんのできることを促し見守る  
食事やトイレなど日常生活で患者さんが  
できることは行ってもらい、危険がないよ  
う見守ります。病棟全体情報を共有するた  
め、その状況を記録します。

多職種チームによる退院支援  
入院後1週間以内に、リハビリスタッフや看護  
師、ソーシャルワーカーと話し合い、患者さん  
に適したリハビリや介護サービスの提案といった  
退院支援を提供します。



痰を自分で出すことが難しい患者さんへの吸引  
病気などにより自分で痰を出すことが難しい患  
者さんに対し、適宜吸引を行っています。退院  
後も自宅で痰吸引が必要な患者さんのご家族  
へ吸引の指導を行うこともあります。

### 利用者さん、 ご家族の 皆さんへ

退院後の生活を自宅で過ごしたいと考えていらっしゃる場合、ご家族の協力は必要不可欠です。そのため、例えばご家族が日中は仕事によって家を空けるのであればその間は誰が介護をされるのかといったことなど、ご家族のスケジュール面も教えていただけるとありがたいです。スタッフで情報を共有し、地域と連携を図りながら、患者さんにご家族の退院後の生活のご希望を少しでも叶えられるよう、私たちが精いっぱい支援いたします！

私のイチオシ!

# 通所サービス 体験談

老健通所リハビリ  
テーション事業所 編

「利用したいけど、たくさんありすぎて迷っちゃう」。どこの通所サービスを利用したら良いのか、迷っていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。このコーナーでは、現在利用されている方やそのご家族さまの声をお届けします!ぜひご参考になさってください!



ご利用者 M.S さん

実際に利用してみようですか?

担当のケアマネジャーさんからの紹介がきっかけで、老健通所リハを利用するようになりました。利用するようになってからは、利用する前よりも生活リズムや体の調子が良くなったと感じています。以前は常にパジャマで過ごしていた私でしたが、今では普通の服に着替える習慣が身につきました。

今後期待するところは?

できる能力を生かして、障がいのある方が利用する身体作業所のようなことができるようになると、もっと活気がでるのではないかと思います。

利用して良かったところは?

退院した頃は少し歩ける程度でしたが、今は1人でトイレに行けるようになりました。リハビリはその日のコンディションに合わせて歩く速さを変更するなど、要望を聞いて工夫してくれます。リハビリの効果が出て、少しずつ動けるようになったことで家族への負担を減らすことができ、うれしいです。

利用するか悩んでいる方に一言お願いします!

リハビリをしたい人は、絶対利用した方が良いと思います。ここは病院が併設されており、リハビリやお風呂のスタッフが充実しているので、サービスが手厚いと思います。また、他の施設よりも歴史があり、富田浜グループ内でスタッフがローテーションしているので連携が図れていて安心できます!



利用者ご家族 S.T さん

実際に利用してみようですか?

老健通所リハを選んだ理由は、家から近かったことと、見学に伺った際にお会いした職員さん達がとても明るく、母が楽しく通えるのではないかと考えたからです。実際に通い始めてからは、生活の中で母が「できる」ことがとても増えたので、私も母も喜んでいます。日々、リハビリの効果を実感しています。

今後期待するところは?

職員さんは常に母に寄り添ってくれて、母にとってどうすることが一番良いのか、最善の方法を考えて接してくださるのでいつも感謝しています。

利用して良かったところは?

通い始めてからは母の生活リズムが整い、いろいろな人とコミュニケーションをとる機会が増えたことで人と触れ合う楽しさを再認識し、母の生活にハリが出ていっているように思います。新しい友達もできたようで、本当に毎日が楽しそうです。また、リハビリ後には血圧測定などのケアもきちんとしてくれるので安心です。

利用するか悩んでいる方に一言お願いします!

老健通所リハの日は、いつも母は笑顔で「今日も楽しかった」と家に帰ってきます。通う前と比べると、母の表情が見違えるほど明るくなりました。職員さんやリハビリの方、利用者さん、送迎をしてくださる運転手さん、みなさんがとても明るく、親切で安心してお願いすることができるので、おすすめです!